

『みなさん来てください 人形劇始めますよ』 5歳児 7月 伏見こども園



楽しかったね。また見たいわ



エピソード

雨の日に保育室で「人形劇をしたい」と、画用紙を切り貼りしたり、絵をかいたりしてカエルをつくり、ストローにつけて遊ぶ姿がありました。「みなさん来てください。人形劇始めますよ」と呼びかけると、数名の友達が見に来ました。「せーの。♪かえるのうたが～」と、体が見えないように机の下に寝転びながら、歌に合わせてカエル人形を動かすと、見ている子達と保育者も楽しそうに手拍子をしています。Aちゃんが「何して遊ぶ？」と声を出すと、「かくれんぼしよう」「1・2・3…もういいかい」と、B・Cちゃんも顔を見合わせ、カエル人形を動かしたり、タイミングや息を合わせながら台詞を言ったりしていました。「楽しかったね。また見たいわ」と、見に来てくれた友達から声をかけてもらうと、A・B・Cちゃんは笑顔になり、満足そうでした。

子どもの育ちや学び

<人形劇を演じる子>

- ・イメージを広げながら人形劇に必要なものを考え、画用紙やストローでカエル人形や木などの小道具をつくりました。
- ・机の下に寝転んで人形を動かしたり、タイミングや息を合わせて台詞を言ったりすることで、**友達との言葉やりとりや気持ちのつながり**を楽しんでいます。
- ・人形劇を演じる楽しさや見てもらう喜びを感じています。

<人形劇を見ている子>

- ・人形劇を楽しみながら手拍子をしたり、イメージしながらお話の世界を味わったりしています。
- ・「また見たいわ」と思いを伝え、**互いの姿を認め合っています**。

保育者の思い

演じている子へ…

- ・友達と一緒にイメージを広げながら遊ぶ子どもの姿を大切にしたいと思い、傍で見守りました。
- ・人形劇を見ている子達と一緒に保育者も手拍子をすることで楽しい雰囲気をつくりたいと思いました。

人形劇を見ている子へ…

保育者も一緒に人形劇を見ることで、見ている子と演じている子達が**一体感**を味わえるようにしました。

この遊びを通して、

保育者が感じたこと…

- ・場の雰囲気を味わいながら、**友達とのやりとりを楽しむ姿**を大切にしたいと思いました。
- ・**互いに認め合うこと**で、次の遊びへの意欲につながってほしいと感じました。

家庭だったら…

子どもとお家の方と一緒に絵本を見たり、日常の会話を楽しんだりする時間をもってみてください。そのひと時が、子どもの素敵な思いや気持ちを感じる時間、ともにイメージを膨らませながら会話を楽しむ時間になるといいですね。